SEIKO QUARTZ e-PENDULUM METRONOME EPM2000

取 扱 説 明 書

この度はセイコークオーツ振り子メトロノームEPM2000をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の際は本説明書をよくお読みいただき、正しい使い方で末永くご愛用くださいますようお願いいたします。
お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産の損害を未然に防止するための重要な内容です。

 禁止の行為です。　 強制の行為です。

ー以下の指示を必ず守ってくださいー

⚠ 警告

この内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷の恐れがあります。

- 本機や電池を分解、修理、改造しない。

- 濡れた手で触らない。

- 雨などの水滴のかかる場所や水気のある場所（風呂場、洗面台など）で使用や保管をしない。

- 電池を火の中に入れない。
- 指定の電池やACアダプタ以外を使用しない。
- 針金などの異物を入れない。
  本体に異物が入った場合はただちに使用を中止し、販売店に相談する。
- 不安定な所に置かない。
- 本機を故意に投げない、落とさない。
- 温度が極端に高い所（暖房機器の近く、発熱する機器の上、直射日光の当たる所、自動車内など）で使用や保管をしない。
- 湿度が極端に高い所で使用や保管をしない。

- 乳幼児のいたずらや取り扱いに注意する。
- 取り外した電池や電池蓋は乳幼児の手の届かない所に保管する。
  万一飲み込んだ場合は医師に相談する。

⚠ 注意

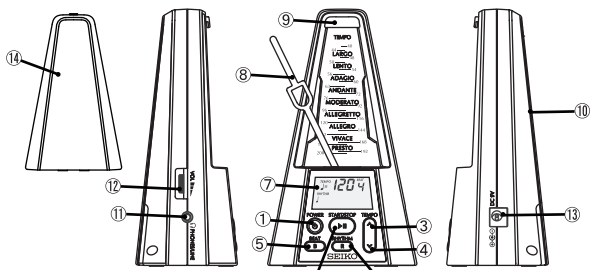
この内容を無視した取り扱いをすると、負傷や物的損害の恐れがあります。

- ボタンや本体に大きな力を加えない。
- 新旧の電池や種類の異なる電池を一緒に使用しない。
- 電池の漏液には直接触れない。
- ほこりの多い所や振動の多い所で、使用や保管をしない。
- お手入れにシンナー・アルコールを使用しない。
- 本体を顔のそばや乳幼児のそばに置かない。
- 動作中の電子振り子に触れない。

- 電池は2本を同時に交換し、(＋)(－)を正しく装着する。
- 長時間使用しないときや電池を使い切ったときは電池を外す。

ご使用前に、【電池交換のしかた】をご参照いただき、付属の電池を入れてください。

付属の電池は、動作確認用のため寿命が短い場合があります。

各部の名称

① 電源ボタン
電源をオン/オフします。
② スタート/ストップボタン
動作のスタート/ストップを行います。
③ テンポアップボタン/④テンポダウンボタン
40～208回/分（39ステップ）の範囲でテンポ値を設定します。長押しで早送りします。
⑤ ビートボタン
0、2～6拍子の範囲で拍子を設定します。
⑥ リズムボタン
リズムを9種類から選択します。
※ 2拍3連（♩♩♩）のリズムについて
リズムの特性上、ビート= 3、5と2拍3連のリズムは同時に選択できません。
⑦ 液晶表示部
各設定項目やメッセージを表示します。
⑧ 電子振り子
テンポを往復運動でしらせます。
⑨ 電子振り子止め
使用しないときに電子振り子を固定します。また、フタ固定用の爪としても使用します。
⑩ スピーカー
テンポ音を発音します。
⑪ イヤホンジャック
別売のイヤホン（SEP2）などを使用して音を聞くことができます。またアンプ等に接続し、外部スピーカーから音を聞くことができます。イヤホンジャック使用時はスピーカーからの音は発音されません。
※イヤホンや外部スピーカーを使用される際は、使用前に設定音量を確認してください。
⑫ ボリュームダイヤル
テンポ音の音量を調節します。
⑬ ACアダプタージャック
※ACアダプターを本機に接続する場合は、必ず電源をオフにしてから接続してください。
※ACアダプターをお使いのときは、必ず別売のACアダプターSTAD2（出力DC9V 600mA センターマイナス ⊕◐⊖）をご使用ください。
⑭ フタ
使用しないときに電子振り子を保護するために使用します。

ご使用方法

【ご使用前のご注意】
○ お使いになる前に、必ず本体からフタをはずしてください。また、必ず電子振り子止めから電子振り子をはずしてお使いください。フタをつけたまま、また電子振り子が固定されたままメトロノームを動作させると液晶表示部で **ERROR** と表示されて動作がストップします。このときは電子振り子をはずしてからスタート/ストップボタンを押してエラー表示を解除してお使いください。そのままにしておくと故障の原因となりますのでご注意ください。

(1) メトロノームを使うための準備をします。
① 図1のようにフタの指がかり部に指を掛け、手前に引いて本体からはずします。
② 電子振り子の上部を図2のように押し込んで横にずらして、電子振り子止めから電子振り子の先端をはずします。

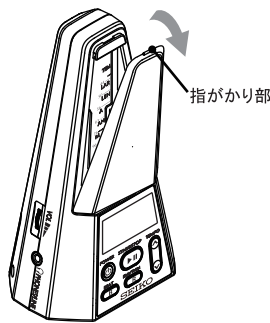
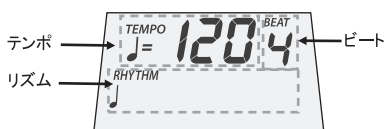



図 1　　図 2

(2) 電源ボタンで電源をオンにします。
(3) 各ボタンでご希望のテンポ、ビート、リズムに設定します。
各項目の設定値は下記のように液晶表示部に表示されます。

(4) スタート/ストップボタンを押すとメトロノーム動作がスタートします。
動作中にテンポ、ビート、リズム、音量を変更することもできます
(5) メトロノームを停止させるときはスタート/ストップボタンを押します。
(6) ご使用後は電源をオフにし、電子振り子止めに電子振り子を固定した後、フタをかぶせて保管してください。

【オートパワーオフ機能】メトロノーム停止の状態のままにしておくと、約30分で自動的に電源がオフになります。

ご注意

※ メトロノームは精密機器です。落下などの衝撃を与えないでください。また、本機を移動させるときは、電源をオフにし、フタをかぶせた状態で動かしてください。
※ 動作中の電子振り子に触ったり、無理な力で電子振り子の動きを止めたりしないでください。また、停止中の電子振り子をむやみに触ったり動かしたりしないでください。故障の原因となります。
※ 電子振り子の動きに異常が発生した場合は液晶表示部に **ERROR** と表示されてメトロノーム動作がストップします。このときは、電子振り子が電子振り子止めで固定されていないかなどの異常を確認してからスタート/ストップボタンを押してエラー表示を解除してお使いください。なお、原因が取り除かれないままメトロノームを動作させようとすると製品保護のため電源がオフとなります。この場合は原因を取り除いてから電源を入れなおしたり、電池を入れなおしたりしてください。
※ 使用中に誤動作した場合は、本体の電池やACアダプターなどお使いの電源をすべて取り外し、再度入れなおしてください。
※ 液晶表示部のエラー表示が解除されない場合や、その他の誤動作が直らない場合は販売店にご相談ください。

電池交換のしかた

電池交換時期が近づいてくると、液晶表示部の電池アイコン ▭ が点滅します。また、電池残量が更に少なくなると電池アイコンが点灯し、電源のオン/オフ以外の操作ができなくなります。このため、お早めに電池を交換してください。

電源をオフにします。本機の裏側にある電池蓋を右図のようにはずし、消耗した電池を2本とも取り出します。電池ボックス内の極性表示と同じ向きで新しい2本の電池をセットして電池蓋を取り付けます。取り付けが完了したら、電源をオンにして正常に動作することを確認してください。

※ 本機にはマンガン乾電池や充電式の電池（単3型ニッケル水素充電池）もお使いになれますが、アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。
※ 電池を入れるときは（＋）と（－）の向きに注意してください。
※ 使用済みの電池は地域の取り決めに従って廃棄してください。
※ 取りはずした電池や電池蓋は幼児の手の届かないところに保管してください。

製品仕様

項目	仕様
・テンポ範囲・精度:	40～208回/分（39ステップ）、±0.2%
・ビート範囲:	0、2～6
・リズム種類:	9種類（♩♫♪♬…）
・テンポ音音色:	1種類
・音量調節:	無段階回転ボリューム
・オートパワーオフ:	約30分（メトロノーム停止状態で放置した場合）
・イヤホンジャック:	φ3.5mmステレオ出力
・電源:	単3形アルカリ乾電池×2本（推奨） （単3形ニッケル水素充電池にも対応） 指定ACアダプター（別売STAD2） （STAD2仕様：出力DC9V 600mA センターマイナス ⊕◐⊖）
・使用温度範囲:	5°C～40°C
・電池寿命:	約9時間 （テンポ120、ビート2、リズム♩、最大音量での連続使用時）
・外形寸法、重量:	95 (W) ×163 (H) ×64 (D) mm、約255g（電池含む）
・付属品:	単3形アルカリ乾電池2本（動作確認用） 取扱説明書

※ 仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがあります。